



岩城少年自然の家だより



自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数（1983年6月～2025年1月）…1,140,476名
令和6年度の利用者数（～1月末）…10,636名（1月の利用者数…430名）

秋田県立岩城少年自然の家
（ガンバル岩城）2025.2.21

ファミリーキャンプ（冬）…冬のキャンプを満喫！

ファミリーキャンプ（冬）～冬だけどキャンプ？！寒いときこそ楽しめること見つけた！～が1月25日（土）～26日（日）におこなわれ、5家族15名の皆さんが参加しました。

1日目は、矢島スキー場で、かんじき&スノーシュー体験、エアボード&そり遊びをしました。親子で競争をしたり、雪の住みかを作ったりと、冬を満喫しました。

夜は、炭火でポップコーン作りとマシュマロ焼きを楽しみました。さらにアウトドアストーブで沸かしたお湯でホットドリンクも作り、かがり火を見ながら味わいました。炭火を囲んで暖をとりながら、お腹も心も満たされホットな時間を過ごしました。

2日目は、自然物工作とミニ熱気球の制作です。他の家族の力作を見て、「すごい」「上手ですね！」など、参加者同士の会話も弾みました。子どもたちが「がんばれ！」と声援を送る中、体育館でミニ熱気球を飛ばし、高く上がっていくミニ熱気球を見て歓声が上がりました。家族間だけでなく、参加者同士の交流が見られた2日間でした。



《参加した理由や感想を紹介》

- ・ミニ熱気球、冬のかがり火ファイヤーがあったから参加した。
- ・通学キャンプが楽しかったから、ファミリーキャンプも楽しいんじゃないかと思って参加した。
- ・お友達家族に誘われて参加した。子どもだけの宿泊企画はたくさんあるが、家族と一緒にに行けることが魅力的だった。
- ・かんじきで歩くのは初めてでとても歩きにくかった。
- ・夕食でお腹いっぱいになったから食べられるか心配だったけど、マシュマロがすごくおいしかった。
- ・冬に楽しめる行事を探していた。子どもは小3だが1人で宿泊というのがまだ心配だったので、家族で参加できてよかった。すごく楽しかった。



おとなの遠足（冬）…紙風船に願いを込めて…

2月5日（水）に、おとなの遠足（冬）がおこなわれ、19名の皆さんが参加しました。当日は、阿仁スキー場のゴンドラが運休のため、予定していた樹氷観賞と散策ができず、日程を変更しての実施となりました。

午前「浜辺の歌音楽館」と「阿仁異人館・伝承館」を見学した後、希望者が秋田内陸線に乗りしました。車窓から自然の家のバスが見えると、バスの中の参加者も手を振ってくださっているのがはっきりとわかりました。冬空の下、思いがけず上桧木内駅でバス乗車チームが出迎えてくださり、笑顔で再会を喜び合いました。

午後は、仙北市の「紙風船館」に移動し、説明を聞いた後、紙風船に一人一人願い事を書きました。「家内安全、商売繁盛、健康第一、世界平和、一日一日を大切に生きていく、全てに感謝、ありがとう」などの文字が大きく記され、参加者の皆さんの願いが込められたこの紙風船が、来年の紙風船上げで空高く打ち上がるのが楽しみになりました。最後は田沢湖でたつこ像を見て帰路に着きました。

～参加者の皆さま、そしてお世話になった関係施設の職員の皆さま、
本当にありがとうございました～

《参加者の感想を紹介》

- ・コースが変更になったがむしろ楽しかった！
- ・知らない方ともお話ができて、とてもよい時間を過ごすことができた。
- ・いつもながら無理のない、細やかな配慮のスケジュールで、高齢の私にも十分に仲間入りできる。集う方々にも恵まれて、いつも満足している。



☆後日、参加者の佐々木様から額に入った写真をプレゼントしていただきました。自然の家に大切に飾らせていただきます。ありがとうございました。

3月の予定

（出前講座）

木のおもちゃ館
矢島教育学習課

2日（日）
4日（火）

（主催事業）

キッズキャンプ
オープンデー

1日（土）
16日（日）

※体育館開放、創作活動など



ホームページ



Facebook



Instagram



ホームページや
Facebook
Instagramで
情報をチェック！